

第40回 体育祭

令和4年5月21日（土）、本校において、第40回体育祭を挙行了しました。今年度も、新型コロナウイルス感染症の影響で、個人種目は行わず、学級対抗の競技を中心に行いました。

短い練習期間でしたが、どの種目もクラスで気持ちを一つに行う競技なので、実行委員を中心に、学級、学年で頑張っていました。今日は、その成果を存分に発揮していきます。

開会式が始まります。

実行員を中心に取り組んできた体育祭の始まりです。

力強い選手宣誓もありました。



最初の演技は、**ラジオ体操**です。

これも、集団がそろそろとなかなかに見ごたえのある演技となります。



競技2「1年生 ラケット便」

この競技は、2人1組となり、それぞれがバドミントンのラケットを持ち、一つのボールを挟んで走ってコーンを周り、それを次のペアにつないでいく競技です。一見すると簡単そうに見えますが、スピードがつくとボールを上手く挟めません。



競技3「2年生 台風の目」

この競技は、一本の棒を4人が持ち、走って途中にあるコーンを回りながら、クラスの仲間が待機している場所へ戻り、待機している人たちの足元を棒を通し、みんなはその棒を跳んでいって、次の人たちに棒をつないでいく競技です。小学校でも行うことがありますが、中学生が取り組むとなかなか迫力があります。



競技4「3年生 パシュート」

この競技は、冬季オリンピックのスケート競技の「パシュート」をヒントに、5人が一列に並び、足首をストッキングで固定しながら、前に進んでいく競技です。以前に取り組んでいた大ムカデから規模を小さく、そして、声を出さずに、一本のたすきをつないでいきます。先頭だけは号令をかけ、後ろがその号令に合わせて足を動かしていきます。ここも、チームワークは大事です。心を一つに。



競技5「生徒会種目」

今回の生徒会種目は、ペットボトルキャップの入った袋を手を持って、生徒と先生でトラックを走ります。途中、平均台ありなど、いくつかの関門を突破して走り抜きます。



競技6「1年生 全員リレー」

ここからは、各学年の全員リレーです。学級対抗で、クラス全員が1本のバトンを繋いでトラックを走ります。どういう順番でどうバトンを繋いでいくか。これまでの練習の中からどのクラスも話し合いを重ねて、今日を迎えました。まずは、1年生。中学校入学して初めての体育祭で、全力を出して走ります。



1日目は、1年生の全員リレーの前から、ポツポツと雨粒が落ちてきていましたが、1年生全員リレーの競技中に雨脚が強くなったため、今日はここで競技を打ち切りました。

日曜日、月曜日と学校は休みとなり、その間、天気は晴れが続き、校庭も状況は回復しました。体育祭の続きを、24日（火）に、2年生の全員リレーからスタートしました。

競技7「2年生 全員リレー」

日を改め24日（火）。2年生の全員リレーから競技再開です。2年生は昨年と同じように行ったので、この種目のことは良くわかっています。練習を重ねてきた成果をここで思いきり見せてくれました。



競技8「3年生 全員リレー」

3年生による全員リレーです。中学校最後の体育祭。新型コロナがなければと何度も思った3年生。木曾中学校に入学してから、常に新型コロナウイルス感染症と共に歩み続けて来ました。それでも、ここまで3年生は立派に中学校生活を送ってきました。最後の体育祭、1本のバトンでつなぐクラスの絆。最上級生としての見事な走りを後輩たちに見せてくれました。



競技9・10・11「学年別選抜リレー」

まずは1年生



続いて2年生





最後は3年生



競技12「大縄」

クラスを2チームに分けて、それぞれが5分間跳びます。5分間の間に何回跳べたかを競います。途中で引っかかっても、また続きから数えていきます。5分が経っても、跳んでいる場合は、そのまま跳び続けることができます。これは、各学年のクラス対抗でもありますが、学年対抗にもなっています。学年3クラスの合計で、学校優勝を決めます。回しても相当力が要ります。気持ちを一つに、「せーの」の号令でスタートです。

(1年生)



(2年生)





(3年生)



2日間にわたった体育祭。生徒たちの熱い思いが伝わる素晴らしいものでした。地域の方には見ていただけませんでしたが、多くの感動を与えることができましたと思います。